

22 中国地方の神楽入門

【全2回】／開催方法：現地+



なかの あいか
中野秋鹿

中村元記念館東洋思想
文化研究所研究員



受講料 一般料金：¥4,200 早割価格：¥3,200(納入期限：8月22日)

【日程・時間】【全2回】 8月27日(日) 13:20~14:50・15:00~16:30

■受講に必要なもの

[テキスト] レジュメ配布

舞や奏楽を通じて、神々への祈りや感謝を表現する民俗芸能——神楽。

実は中国地方が、全国的にも類を見ない神楽の多様性を誇る地域だということをご存知でしょうか？

華麗な装束で舞い大蛇や鬼を退治するドラマチックな神楽から、弓の弦を打ちながら何時間も祭文を唱え続けるプリミティブな神楽まで、幅広く魅力的な神楽が、中国地方各地で今も伝承されています。

それらの神楽には、神道だけでなく仏教、陰陽道、修験道、その土地々々の民間信仰などの要素が、随所にちりばめられています。そして各地域の特色を育みながらも、伝承の過程で互いに影響を与え合い、つながり合ってきました。

本講座では、13年に1度の式年神楽などの貴重な映像をまじえて、中国地方の神楽の地域ごとの特徴と、地域を越えてなお共通するものを探っていきたいと思います。実際に神楽を観てみたいという方には、各種神楽情報もご提供します。

中国地方の人々が神楽に託してきた、多様な祈りのかたちを感じてください。